

田中正造記念館
2019年度

基礎入門講座

ごあんない

渡良瀬川の自然と、共にくらす人々。
明治31年、60歳の農夫・庭田源八の記録から学びます。全3回、無料です。

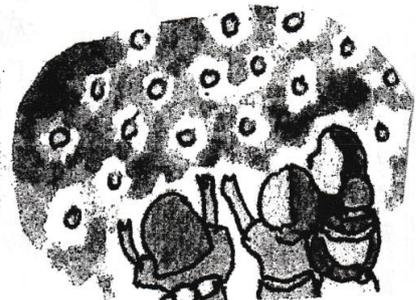
回	日時	テーマ	主 内 容	担当理事 五十音順
第一回	10月5日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・1年24節季の自然 ・川で共生するもの ・その豊かなつながり 	<ul style="list-style-type: none"> *「川岸の篠竹の藪の中で」(春分2月) *DVDモンカゲロウ、川から海へ(屈斜路湖、積丹半島)「何億万のカゲロウが」(処暑7月) *24節季、とりくずし *半農半漁の谷中村 手作りの漁具で 	滝田江美子 鳥羽 義昭 松本美津枝 山中 一夫
第二回	10月12日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・自然を生かす人々のくらし ・農しごと 	<ul style="list-style-type: none"> *農地・農薬 所有権のうつりかわり 明治の頃の収穫高 *農家のくらし 作物、農具、栽培方法 *農村の景観 草木 写真で見る農村風景 	島野 薫 長谷川 洋 針ヶ谷照夫
第三回	10月26日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史と未来をつなぐ ・水環境 	<ul style="list-style-type: none"> *鉱毒洪水の明治の頃 *戦争と農薬、昭和の頃の水環境 *水と人間のかかわり 	大澤 政男 木下 幸子 奈良 洋 原島 利枝

会場は毎回 館林城沼公民館 館林市松原1-22-22 Tel0276-71-0380
時間は毎回 13時～16時

主 催 NPO法人足尾鉱毒事件 田中正造記念館 (問合せ TEL0276-75-8000)

- ・田起こし、ツバメがとんできて、
- ・釣り人がたくさんやってきて
- ・竹の子も、ホタルも、いっぱい…

亡種5月



セキレイは、虫、クモを餌に

岸辺にヤナギ、根元には、カヤ、ミミズもたくさん



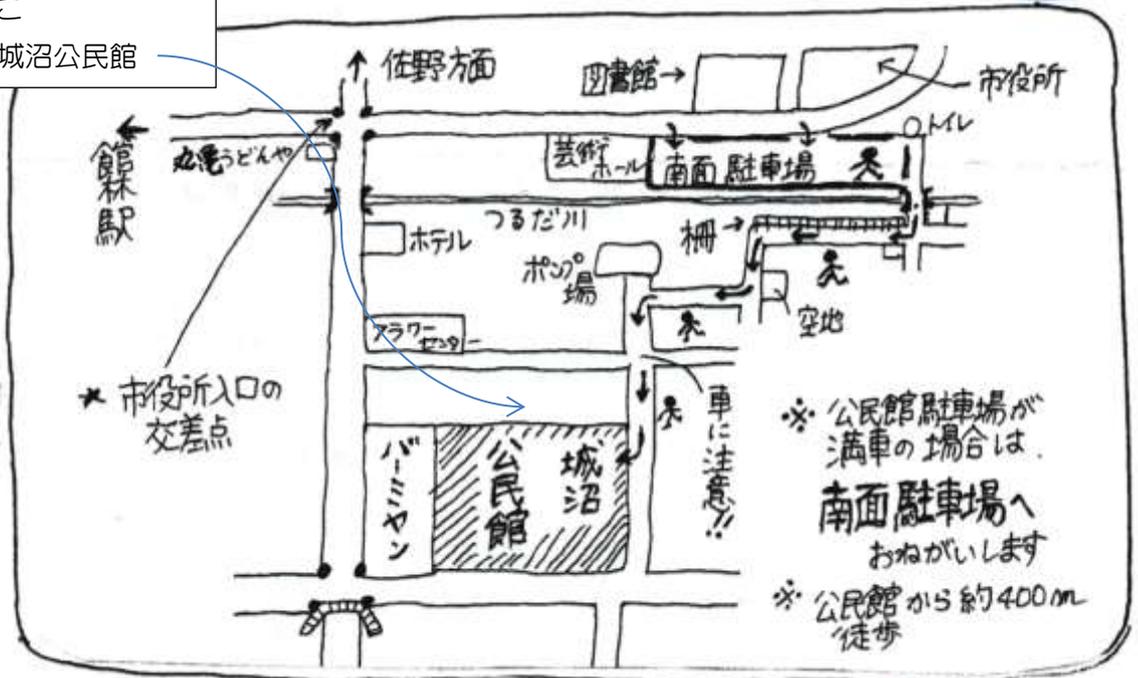
梅もさいて

ウグイスが

春分2月

*会場はここ

館林市城沼公民館



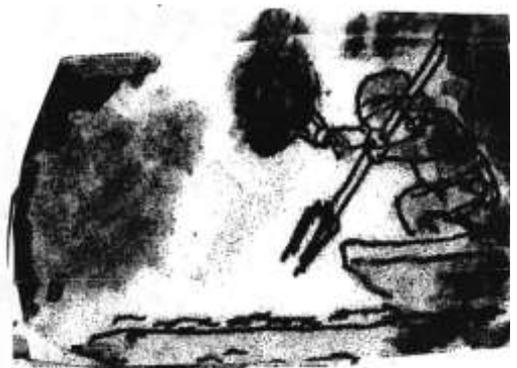
ことわざにも「菜花に蝶」といふことがござりますが、これらの花に種々の蝶が飛び違いましたもので、いさまするが、ただいまでは鉱毒被害のため蝶も菜葉類もいたって少ししかござりません。

篠竹の藪の中に種々の鳥の巣が多くありました。ただいまに至りましては、この巣など鉱毒のためさらにござりません。

竹木は枯れて減じ、稲の収穫は減じ、わらも減じ、麦わらなし、小麦なし、菜種、からし菜なし、薪なし、馬の喰い物なし、踏み草なし、草刈なし、家畜飼料に至るまで消滅し、悲しむべしは、

鉱毒の人民たり

庭田源八 鉱毒地鳥獣虫魚被害実記「1」より



*たいまつで照らしヤスでついて魚をとる